

## 第7回 神戸大学・暁木会意見交換会

1. 日 時：平成19年12月 4日（火） 18：00～

2. 場 所：センタープラザ西館 6階会議室 5号室

3. 出席者：神戸大学（8名）

森川先生、道奥先生、藤田先生、飯塚先生、竹林先生、芥川先生、  
鍬田先生、三木先生

特別講義講師（5名）

飛岡講師⑭、寺田講師⑰、南部講師⑳、鴻池講師㉑、末永講師㉒

暁木会事務局（7名）

石岡会長⑲、松下顧問⑤、来馬顧問⑦、本下顧問⑮、田中顧問⑰、  
伊藤幹事⑳、浜村幹事㉓

4. 議 事（主なもの）：

（1）近況報告（森川専攻長）

- ・ 8月25日、土木学会関西支部主催のコンクリートカーヌー協議大会で優勝。
- ・ 10月1日、構造系講座に三木准教授が着任した。
- ・ 2月5日に沖村先生、2月8日に高田先生の最終講義が開催される。
- ・ 11月30日に、KTCの援助で学外研修会を実施した。
- ・ JABEEの認定を受けた。

（2）プロジェクトマネジメント講義実施計画（案）について（道奥教授）

- ・ 20年度の後期より、3年生を対象に開講する。
- ・ 講義の大部分を実務技術者（卒業生）による事例と演習を含む講義形式で進める。
- ・ 行政、調査、設計、施工のそれぞれの立場の技術者の考え方を教授する。
- ・ 国内外のプロジェクトを対象とする。
- ・ 3～5年は同じ講師が継続して講義する。
- ・ 全15コマのうち、講師1人あたり2～3コマを担当する。

（3）意見交換

- ・ 年度末までに、講師の候補者が講義のテーマ、キーワード等を持ち寄り、全体の枠組み、スケジュール等の打ち合わせを行う。
- ・ 演習も含めてもよい。
- ・ 最初の1コマ目に講義のアウトラインを行政の講師で紹介してほしい。
- ・ 講義の最後の2コマ程度は大学側で総括することが必要でないか。
- ・ 評価方法については、大学で検討する。

## 5. 懇談風景

